

星槎大学大学院 教育セミナー

発達障害と不登校

文部科学省の平成29年度「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」によると、不登校児童生徒の割合は小学生が0.54%で185人に1人、中学生が3.25%で31人に1人。ここ数年増加の一途をたどっており、教育現場で喫緊の課題となっています。この調査では、不登校となった要因も調べられていますが、その項目には発達障害こそないものの、それと疑われる要因が多くあります。不登校は誰にでも起こり得る「現象」ですが、「現象」の裏側には「原因」が隠されています。本セミナーでは、不登校と発達障害の関係を探るとともに、適切な支援の方法について具体的に解説します。

日時：2019年6月15日 17時30分～19時00分

場所：横浜キャンパス（神奈川県横浜市中区日本大通11番地
横浜情報文化センター 5階）

※自宅受講可能（PC・タブレットが必要）

講師：岩澤 一美 准教授（教育実践研究科）



参加申込はこちら

申込：<https://gred.seisa.ac.jp/other1/seminar-form/>

TEL：045-212-3830

Mail: info_gr@seisa.ac.jp



星槎大学大学院

通信制 教育学研究科（修士課程）

通学制 教育実践研究科（専門職学位課程）